

The Springboard™ Program in Yokohama Demo Day (成果発表) をオンラインで開催します

横浜市と(公財)木原記念横浜生命科学振興財団では、米国サンディエゴの起業家支援組織「CONNECT」と連携し、ライフサイエンス分野の中小・スタートアップ企業を育成・支援するプログラム“The Springboard™ Program in Yokohama”を実施しています。

このたび、プログラム参加企業3社の成果発表の場として、Demo Dayを開催することとなりました。この機会を通じて、VCからの資金調達や事業会社とのマッチング創出等を支援します。

参加企業は、約3か月間、CONNECTによるメンタリングと、木原財団による伴走支援を通じて、ピッチスキルやビジネスモデルを磨いてまいりました。これまでの成果をぜひご覧ください。

イベント概要

- 開催日時 : 令和3年10月28日(木) 8:00~10:00
- 開催形式 : オンライン開催 (Zoom ウェビナー)
- 主催 : 横浜市
- 共催 : CONNECT
- 参加費 : 無料 (事前申込制)
- 使用言語 : 英語

■スケジュール

8:00~	米国サンディエゴ起業家支援組織「CONNECT」より The Springboard™ Program ご紹介 横浜市よりご挨拶
8:10~	The Springboard™ Program in Yokohama 修了企業3社によるピッチと質疑応答 ※質疑応答には、3名のパネリストによるコメントと、視聴者からの質疑応答を含めます。 ①株式会社 biomy ②ピンポイントフォトニクス株式会社 ③株式会社 Aventino
10:00	閉会

申込方法

下記ウェブサイトの入力フォームからお申込みください。（外部サイトにリンクします）

<https://connect.org/connects-international-springboard-program-with-yokohama-japan/>



【参加申込の流れ】

参加申込フォームに入力後、確認メール（参加チケット）が届きます。その後、イベント前日までに、視聴用 URL を含む詳細をメールにてお送りします。当日は視聴用 URL からご参加ください。

申込用のウェブサイトや確認メールは英語表記のみです。申込方法でご不明な点がありましたら、経済局産業連携推進課 担当（045-671-3591）までご連絡ください。

【注意事項】

- ・スマートフォン、タブレットからご参加される方は、事前に Zoom アプリ（無料）のダウンロードをお願いします。
- ・オンライン配信サービスの接続や設定についてはサポート対象外となります。
- ・映像や音声がかかる場合がございます。ご了承ください。
- ・配信内容の録画・録音はご遠慮ください。

【申込締切】 令和3年10月27日（水）

“The Springboard™ Program in Yokohama” 参加企業3社

	企業	事業
1	株式会社 Aventino （港北区） 代表取締役 金子 章子氏 https://aventino.cloud/ 	一人ではなかなか対処しづらい女性の薄毛・抜け毛に対し、医療機関での診療データに基づき、オンライン上で各女性にあった個別の対策提案、製品提供、経過のチェックを行うことで、女性の薄毛・抜け毛のセルフケアをサポートするサービス「Broccoli-Sprouts」を提供
2	ピンポイントフォトンクス株式会社 （保土ヶ谷区） 代表取締役 木島 公一朗氏 https://www.pinpointphotonics.co.jp/ 	モバイルカメラにより撮影した画像によりメラノーマ（皮膚がん）のリスク診断をクラウドで行うシステムを開発、提供。画像の明るさがばらついても画像の特徴を忠実に取得できる画像処理技術を基に、機械学習によるメラノーマのリスク分類を行い、医療従事者の負担軽減と患者の重症化率低減を目指す
3	株式会社 biomy （東京都渋谷区） 代表取締役 小西 哲平氏 https://www.biomy-tech.com/ *（株）biomy のウェブサイトは Internet Explorer には対応しておりません。Google Chrome や Microsoft Edge などをご利用ください。 	従来のコンパニオン診断における投薬基準は、検査結果が持つ膨大な情報を「特定のタンパク質の発現量」や「ゲノムの遺伝子変異」という形にまで落とすことにより決定されてきたが、AIを用いることで検査結果中の様々な情報を拾い上げ、抗腫瘍薬における予後を予測することで、投薬判断の支援を目指す

次ページあり

【当日の取材対応について】

当日の日本からの配信は、YOXO BOX（横浜市中区尾上町一丁目6番 ICON 関内）から行います。取材いただける場合は、経済局産業連携推進課担当課長 佐藤（045-671-3591）まで10月27日（水）17時までにご連絡ください。

CONNECT とは

米国サンディエゴのスタートアップコミュニティにおける2大支援機関である「CONNECT」（1985年設立）と「San Diego Venture Group」（1986年設立）が2019年4月に合併。各組織に由来するノウハウと実績、幅広いネットワークにより、優れた企業の創出に向けて、企業の成長・

拡大、資金調達を支援するプログラムやイベントを実施し、サンディエゴ地域の起業家やスタートアップ企業の育成を行っています。



イノベーション都市・横浜について

横浜市は、2019年1月に、研究者・技術者、起業家、学生などの人材が、組織を超えて交流し、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。

「ヨコハマ・クロスオーバー（YOXO）」を旗印として、みなとみらい21地区の

研究開発拠点や、関内地区のベンチャー企業など、市内各地でイノベーション人材の交流を広げ、産学官で新事業の創出・育成に取り組んでいます。

また、「I・TOP 横浜」と「LIP横浜」の2つのオープンイノベーションを推進するプラットフォームを相互に連携させることで、市内企業のIoT及びライフイノベーションの取組を促進します。



お問合せ先

「プログラムに関すること」	経済局産業連携推進課担当課長	佐藤 慎一	Tel : 045-671-3591
「伴走支援に関すること」	(公財) 木原記念横浜生命科学振興財団事務局長	岩船 広	Tel : 045-502-4810

※本件は、横浜経済記者クラブにも同時発表しています。